

質 問 回 答 書

件名： 令和7年度国立環境研究所ウェブサイト構築業務

番号	質問対象書類	質問対象項目	質問内容	回答内容
1	仕様書	P.24 5 スケジュール	スケジュールがタイトな印象ですが、デザイン、コーディングは設計（9月～11月）に内包されますでしょうか？	設計（9月～11月）に内包することを想定していますが、詳細は業務開始後の調整と考えております。
2	仕様書	6.1.2 進捗管理	「6.2.1 事前分析結果の精査」「6.3.1 情報設計 / 6.3.2 デザイン制作 / 6.3.3 HTML/CSSコーディング」「6.4.2 CMSテンプレート作成 / 6.7 テスト・検証」にも、同様に支援業者の承認が必要とあります。支援業者と受託者との、具体的な役割分担やプロセスを教えてください。	支援業者は、本業務の請負者が主催する定例会議にNIESとともに出席し、進捗状況の確認と助言を行います。また、技術的観点・品質観点から各工程の成果物を確認し、必要に応じて修正を指示します。最終承認をNIESが行います。
3	仕様書	6.1.2 進捗管理	もしさしつかえがなければ、支援業者の企業名をご教示いただけますでしょうか。	入札前のやり取りを防止する観点から、落札業者様のみに教示させていただきます。
4	仕様書	6.2.1 事前分析結果の精査	NIES様から提供される情報設計書案やサイト要件定義書案（RSS/XML連携方法含む）はいつ・どの形式で受領できますか。	入札説明書P.3 9. 資料閲覧に記載のとおり、入札公告期間中に弊所内にて閲覧いただく想定です。なお、RSS/XML連携仕様は業務開始後に提供させていただきます。
5	仕様書	6.3.1 情報設計	現行のローマ字ディレクトリ名などURL構造に課題があると記載されています。新しいURLやファイル名等の命名規則は決定済で、ご支給される理解でよろしいでしょうか。	「情報設計書案」に候補案を掲載していますが、網羅出来ていない部分は業務開始後の調整と考えております。
6	仕様書	6.3.2 デザイン制作	NIES様のブランドガイドライン（ロゴ・色・フォント等）が存在する場合は共有願います。	ブランドガイドラインはありません。弊所ロゴマークの仕様は規程で定めております。 https://www.nies.go.jp/kihon/kitei/kt_logo.pdf
7	仕様書	6.3.3 HTML/CSSコーディング	現行テンプレートの構造（HTMLパーツのコンポーネント化状況やWYSIWYG利用の有無、WYSIWYGを使用している場合はどの程度利用しているか）、JIS X 8341-3:2016 / WCAG2.1・2.2適合状況など、既存環境の詳細をご教示いただきたい（作業工数見積りに大きく影響するため、ご回答をお願いいたします）。	フォーム型の入力画面で、機能別のモジュール（テキスト入力、WYSIWYG入力、画像、添付ファイルなど）を任意の数、任意の順序で組み合わせることで構成されています。 HTMLパーツについては、グローバルナビとフッターはCMSテンプレートによって共通化されています。 JIS X8341-3:2016の現在状況はA一部準拠となっています。
8	仕様書	6.3.3 HTML/CSSコーディングについて	デザインとの兼ね合いでJIS X 8341-3:2016（WCAG 2.0）適合レベル AAが一部達成できない場合はデザインとアクセシビリティどちらを優先とするか判断基準をご教示ください。	JIS X 8341-3:2016（WCAG 2.0）適合レベルAAを達成するデザインを想定しており、デザイン案の段階から適合性を確保した設計を求めます。
9	仕様書	仕様書 P.24（別紙2） 4. 目的	「5. スマートフォン向けの最適化が不十分」について、具体的な範囲や課題と捉えているポイント、調査結果の詳細提示は可能か？	主な課題や改善方針は以下の通りになります。 主な課題： ■docomoポータルからの参照が多く、スマートフォン対応が不可欠 ■タッチ操作に最適化されていないUI ■モバイル版でのメニュー構造の複雑さ 改善方針： ■レスポンシブデザインの全面適用 ■タッチ操作に適したUI/UXの設計 ■モバイルファーストの設計アプローチ導入
10	仕様書	仕様書 P.27（別紙2） 6.4 CMS 実装	「6.5.5 データベース出力データとの連携」について、XMLの受け渡し手段（API/HTTP(S)取得、SFTP、共有ストレージ、手動アップロード）や代表ページ、XMLサンプルは情報提供いただけるか？想定PV/同時アクセス、一覧・検索の性能目標はあるか？	API/HTTP(S)取得と手動アップロードが混在します。想定PV/同時アクセス、一覧・検索の性能目標は定めておりません。 XMLサンプル等の詳細情報は業務開始後に提供させていただきます。
11	仕様書	P.26 6.4.1 CMS 選定・導入	オンプレ環境にはリモートアクセスできるようになる想定でよろしいでしょうか？	構築作業時にはリモートアクセスを許可する想定です。
12	仕様書	P.26 6.4.1 CMS 選定・導入	オンプレ環境の構成はイメージはございますでしょうか？	弊所内に構築した仮想化サーバ基盤を利用してCMSを運用予定です。仮想化サーバ基盤のスペック等は仕様書6.4.1に記載のとおりです。
13	仕様書	P.26 6.4.1 CMS 選定・導入	WebReleaseでの各登録画面はどのように構成されていますでしょうか？（ブロックエディタまたはWYSIWYGはページによって異なるでしょうか？）	フォーム型の入力画面で、機能別のモジュール（テキスト入力、WYSIWYG入力、画像、添付ファイルなど）を任意の数、任意の順序で組み合わせることで構成されています。
14	仕様書	6.4.1 CMS選定・導入	・メディアデータの一つである動画データの現状の取り扱い NIES様保有のサーバに管理されているか、SNSプラットフォームへアップロードして活用しているか 現状利用についてご教示ください。また、管理、作成されているすべての動画データで利用しているおおよかなストレージ容量をご教示ください。 ・選定対象のCMSに対してセキュリティチェックもしくは脆弱性試験を適用することは想定しているかご教示ください。	・動画データはすべてYouTubeにアップロードしております。YouTube上で管理しているため容量は分かりません。 ・セキュリティチェックもしくは脆弱性試験の適用については想定しておりません。提案するCMSにおいて、必要と判断する場合には診断を提案に含めさせていただきます。
15	仕様書	6.4.1 CMS 選定・導入	現行利用されているCMSにて利用しているメモリ容量（割り当てメモリ）およびストレージ容量（リニューアル対象サイトデータのストレージ容量）をご教示ください。	CPU：8Core Memory:20GB Storage:200GB

16	仕様書	6.4.2 CMSテンプレート作成	領域用トップページテンプレートはどのような挙動を想定していますか。何種類作成するのでしょうか。	基本的には、「情報設計書案」に掲載した1種類のテンプレートを作成いただく想定です。
17	仕様書	6.4.2 CMSテンプレート作成	検索結果ページ・イベント一覧・フォーム等のテンプレート作成は必要でしょうか。	検索結果ページ・イベント一覧をテンプレートとして作成する必要があるかは業務開始後の調整と考えております。フォームは予定しておりません。
18	仕様書	6.4.2 CMSテンプレート作成	テンプレートは日本語・英語対応が必須ですが、他言語への展開予定の有無について、翻訳作業の分担を含めて教えてください。	多言語への展開予定はありません。英語で発信するコンテンツの原稿はNIESが用意します。
19	仕様書	6.5.1 イベント情報検索機能 6.5.3 サイト内検索機能	・検索対象となるイベントコンテンツページのおおよその現状ページ数をご教示ください。 ・検索機能についてスクラッチおよびASPサービスの利用について制限事項があればご教示ください。 ・検索機能をスクラッチで構築すると仮定した場合にPHPなどサーバーサイドスクリプトを利用することについて問題がないかご教示ください。また、可能な場合にPHPの利用可能バージョン、ライブラリ等ご教示ください。 ・検索機能をスクラッチで構築すると仮定した場合に検索用インデックスファイルとしてファイルベースDBをWebサーバで利用することが可能かご教示ください。	イベントコンテンツページは1ページです。 https://www.nies.go.jp/event/ スクラッチ開発は想定しておりませんが、スクラッチ開発にて実装を提案する場合には、提案者側にてセキュリティ対策、必要となる環境に関する情報について提示して下さい。
20	仕様書	6.5.1 イベント情報検索機能	イベントの分類方法や入力・管理の仕組み、外部カレンダー連携の可否について教えてください。	イベントの分類方法は「情報設計書案」に掲載したようなイベント対象者やイベント種類を想定しています。入力・管理は、CMSにおいてイベント入力権限のあるCMSユーザーが行う想定です。外部カレンダー連携は想定しておりません。
21	仕様書	6.5.2 入札情報検索機能	各種検索機能を包括して1つのアプリケーションとしてスクラッチ構築およびASPサービスにて提供することには問題がないかご教示ください。また、明示的にイベント情報検索、サイト内検索を機能として分割されたいなどご要望あればご教示ください。	スクラッチ開発は想定しておりませんが、スクラッチ開発、ASP利用、どちらの場合においても、セキュリティ対策について提示して下さい。
22	仕様書	6.5.2 入札情報検索機能	検索項目（役務・物品・工事以外）の追加要件があるか教えてください。	業務開始後の調整と考えております。
23	仕様書	6.5.3 サイト内検索機能	全文検索エンジンの指定や、PDF等の非HTMLコンテンツの検索、検索結果順位の調整など細かな要件を教えてください。	ご提案内容を基に業務開始後の調整と考えております。
24	仕様書	6.5.4 新着情報メール配信サービスへの対応	現在利用中のメール配信システム名・API仕様・送信頻度など、RSSを取得してメールを作成する仕組みの詳細を共有してください。	スパイラル株式会社のサービスを利用しています。1日1回RSS情報を取得し、前回配信した分からの差分を送信しています。 購読希望者向けの案内は以下のページです。 https://www.nies.go.jp/webnews/mail.html
25	仕様書	P.27 6.5.4 新着情報メール配信サービスへの対応	メール配信システムのサービス名をご共有いただくことは可能でしょうか。	スパイラル株式会社のサービスを利用しています。
26	仕様書	6.5.5 データベース出力データとの連携	データベース出力データとの連携するテンプレートは、現行のWebRelease2に存在しており、流用可能なのでしょうか。	現行のWebRelease2に存在しており、流用を妨げません。
27	仕様書	6.5.5 データベース出力データとの連携	研究者紹介約700ページと研究課題約9,300ページのXMLスキーマや更新頻度、ほかに対象データがあるかなど、連携仕様を明確にしていきたい。	現行サイトの連携処理対象ページと更新頻度は以下の通りです。 研究者紹介：1か月に1回程度 https://www.nies.go.jp/rslist/ 研究計画：年2回程度 https://www.nies.go.jp/kanko/keikaku/ 成果発表（誌上）（口頭）：3か月に1回程度 https://www.nies.go.jp/db/shijo/ https://www.nies.go.jp/db/koto/ 連携仕様は業務開始後に提供させていただきます。
28	仕様書	P.27 6.5.5 データベース出力データとの連携	XMLを取り込んでページ作成とは、初回の1回のみ、または更新に合わせて定期的に取得が必要でしょうか。	更新に合わせた定期的な取得が必要です。
29	仕様書	仕様書 P.27（別紙2） 6.5.5 データベース出力データとの連携	研究関連情報データベースから出力されたデータ（XML）をCMSに取り込むと記載がありますが、現在どのような連携仕様になっているかの詳細をご教示いただくことは可能でしょうか。 また、現行サイトの連携処理対象ページは以下で相違ありませんでしょうか。 研究者紹介 https://www.nies.go.jp/rslist/ 研究課題 https://www.nies.go.jp/chiiki/kadai.html	現行サイトの連携処理対象ページは以下の通りです。 研究者紹介 https://www.nies.go.jp/rslist/ 研究計画 https://www.nies.go.jp/kanko/keikaku/ 成果発表（誌上）（口頭） https://www.nies.go.jp/db/shijo/ https://www.nies.go.jp/db/koto/ 連携仕様は業務開始後に提供させていただきます。
30	仕様書	6.4.2 CMSテンプレート作成 6.5.4 新着情報メール配信サービスへの対応 6.5.5 データベース出力データとの連携	各既存テンプレートにおいて、現行サイトのWebRelease2テンプレートの構成や具体的な仕様を教えてください。 －各編集画面の登録データを変更することなく、流用可能なテンプレート構成になっているでしょうか。 －流用可能な場合、テンプレートの改修だけ行うことを想定しているでしょうか。 －流用不可の場合、新たにテンプレートを作成することを想定しているでしょうか。 －各テンプレートはWYSIWYG要素を使用しているでしょうか。	・流用が可能かどうかは、ご提案内容及びテンプレートの構成によるものと思われます。 ・WYSIWYG要素を使用しております。
31	仕様書	P.27 6.6 コンテンツ移行	サイト内のページ同士のリンクはどのように設定されていますでしょうか。（ルートパスでのURL直接入力 or WRのサイト内ページリンク機能）	URL直接入力とWebRelease2のサイト内ページリンク機能の設定が混在しています。

32	仕様書	P.27 6.6 コンテンツ移行	公開時の移行ページ数は1.8万ページ程度で相違ございませんでしょうか？	移行ページの最大が1.8万ページ程度です。
33	仕様書	P.27 6.6 コンテンツ移行	公開時は主要ページのみ公開等、（状況に応じて）コンテンツの移行は段階を分けての対応は可能でしょうか？	1.8万ページのうち、「6.5.5 データベース出力データとの連携」で示すページはすべて移行する想定ですが、その他の移行必須コンテンツの扱いは、業務開始後の調整と考えております。
34	仕様書	6.6.1 移行計画の策定	共通テンプレート適用ページ約1万8千ページ弱のうち、手作業で修正・再構築が必要なページ数や優先順位を提供いただきたい。	業務開始後の調整と考えております。
35	仕様書	6.6.1 移行計画の策定	旧URLから新URLへのリダイレクト設定は、貴研究所にてウェブサーバーの設定により行うという認識でよろしいでしょうか。	請負者が作成する対応リストをもとに、NIES側でリダイレクト設定を行う想定です。
36	仕様書	6.6.2 コンテンツ移行作業	・“移行対象コンテンツの抽出”という項目があることから18,000ページすべてを移行することが必須ではない、と理解しています。移行必須コンテンツはNIES様、請負者での協議の上確定され進行するものであるという認識に齟齬ないかご教示ください。	「6.5.5 データベース出力データとの連携」で示すページはすべて移行する想定ですが、その他の移行必須コンテンツは業務開始後の調整と考えております。
37	仕様書	6.7 テスト・検証、6.7.1 機能テスト	・各種テストにフォーマットについて指定があればご教示ください。 ・機能テストの処理速度の確認についてはCMS側の生成処理速度を指しているということで齟齬ないかご教示ください。WebRelease2においては基本機能としてテンプレート毎での生成処理を計測できるため、その機能を利用することについても可否をご教示ください。	・テスト報告書フォーマットに指定はありません。仕様書要件との対応関係が明記されたフォーマットで作成していただきたく、業務開始後の調整と考えております。 ・処理速度確認 ご認識の通りCMS側の生成処理速度を指します。 ・WebRelease2の計測機能利用 既存機能の活用は問題ありません。
38	仕様書	6.7.3 アクセシビリティ検証	・移行したページが達成基準を満たせない理由がコンテンツの内容に依存する場合（画像に対する代替テキストが用意されていない、登録されている画像のコントラスト比が基準を満たせない、など）の、テキストの作成や画像の新規作成や作り直しの作業は請負者の作業対象に含まれないと考えて差し支えないでしょうか。 ・検証作業の対象となる「NIESが指定する主要ページ」で想定されているおおよそのページ数を教えていただけますでしょうか。	テキストの作成や画像の新規作成や作り直しの作業は本業務に含めないご認識で問題ありません。 主要ページ数の目安：約20ページ程度を想定（トップページ、各階層の代表的なページ、問い合わせページ等を含む） 具体的な対象ページリストは要件定義段階で協議・決定いたします。
39	仕様書	P.28 6.7.3 アクセシビリティ検証	アクセシビリティ準拠・検証の想定範囲をご教示いただけますでしょうか？	JIS X 8341-3:2016適合レベルAA準拠及びWCAG2.2適合レベルA及びAAの達成基準の検証を想定しております。
40	仕様書	P.28 6.7.3 アクセシビリティ検証	アクセシビリティ現状の登録がアクセシビリティにどこまで配慮されているかご教示いただけますでしょうか（画像代替テキスト、tableタイトル）	画像代替テキストは画像ごとに入力欄があります。入力がない場合は空文字列（alt=""）でページが作成されます。tableタイトルは整っておりません。
41	仕様書	6.7.3 アクセシビリティ検証	miCheckerによる判定以外に、第三者機関による診断が必要でしょうか。検証対象ページの範囲や報告書フォーマットについて、指定があれば共有願います。	miCheckerによる検証は全ページを想定しております。第三者機関による診断は不要です。また、仕様書に記載の通り主要ページを対象とした目視による検証が必要です。検証対象ページと報告書フォーマットは業務開始後の調整と考えております。
42	仕様書	6.7.4 移行検証	・移行検証については膨大なページ数があること、特にリンク先の確認においてのエビデンス作成などは難航することが予想されます。本件における、移行検証（もしくは納品物の受入検収）の方法や必要期間についてはどのように想定されておりますでしょうか。	移行検証については以下を想定しています。 【全数チェック対象】 ツールによるテキスト比較チェック（全ページの文字情報脱落確認） リンク切れ検証（移行作業に起因するもの。移行前からの既存リンク切れは対象外） 画像・添付ファイルの移行漏れチェック URL構造チェック 【サンプリングを含む目視チェック対象】 主要ページ + サンプリング抽出ページの目視確認 ブラウザ別・デバイス別表示確認 レイアウト・デザイン検証 作成した機能の動作確認 エビデンス管理は以下を想定しています。 移行対象ページが全件掲載されたチェックリスト形式での確認結果記録 必要期間は以下を想定しています。 6～8週間
43	仕様書	P.28 6.8 研修・マニュアル作成	研修はオンラインで可能でしょうか？またその場合録画の提供は必要でしょうか？	オンラインで可能です。録画の提供を希望します。
44	仕様書	6.8.2 操作研修の実施	システム管理者向け研修（半日×1回）・コンテンツ管理者向け研修（半日×2回）には、それぞれ何名が参加予定かご教示ください。	現時点では未定ですが、特に人数制限を設けず実施いただければと思います。
45	仕様書	6.9.1 公開準備	リダイレクト設定は請負者側の作業スコープになるかご教示ください。	請負者が作成する対応リストをもとに、NIES側でリダイレクト設定を行う想定です。
46	仕様書	6.9.1 公開準備	公開前のリダイレクト設定や最終チェックの具体的手順やツール指定の有無、旧URL一覧の提供について教えてください。	現行URL一覧は業務開始後に提供いたします。具体的な手順に特段の指定はありませんが、一般的な検証ツールの使用を推奨し、詳細は業務開始後の調整と考えております。リダイレクト設定については、NIES側で実施する想定です。
47	仕様書	6.9.1 公開準備	新サイト公開時のDNS切替やサーバ切替作業はNIES様側で行う認識でよろしいでしょうか。	協議・必要な情報を提示頂いた上で、NIESにて実施致します。

48	仕様書	6. 9. 1 公開準備	作業時間帯（業務時間外など）には制約があるか、ご教示ください。	弊所側からの作業時間帯の制約はありませんが、労働基準法を遵守していただければと存じます。弊所との打合せについては、平日9:00～17:00の間でお願いできますと幸いです。
49	仕様書	6. 9. 2 サイト公開支援	公開作業の支援内容（手順作成、当日の立ち会いなど）の範囲を詳細に教えてください。	具体的な支援内容については、業務開始後の調整と考えております。
50	仕様書	9 著作権等の扱い	仕様書第9項（3）に記載の「既存著作物」について、弊社が保有するWebRelease2テンプレートの独自開発機能が該当すると想定しています。 しかしながら、既存著作物の特定方法や、成果物に含める場合の具体的な表示・提出方法（例：一覧表の形式、ソースコードやテンプレートへの明示方法等）について、仕様書内に記載がありません。 そこで、以下についてご教示ください。 ・「既存著作物」に該当するものの特定は、どのような基準・手順で行うべきでしょうか。 ・納品時に既存著作物を明示する場合、どのような書式や方法（一覧表、注釈、ソース内コメント等）が求められますか。 ・使用許諾条件や権利帰属に関する文書は、入札時に提出すべきでしょうか、それとも契約締結後の段階で提出すべきでしょうか。	・「既存著作物」に該当するものの特定基準は、受託者が事前に開発・保有している汎用的なモジュール・テンプレート等を想定しています。 ・明示方法については成果物提出時に既存著作物一覧表を添付してください。 ・使用許諾条件や権利帰属に関する文書の提出は、契約締結後で問題ありません。
51	仕様書	9 著作権等の扱い	成果物の著作権はNIES様に譲渡し著作権者人格権を行使しないとあります。第三者ライブラリや既存フレームワーク利用時のライセンス表記や取り扱い方法について、確認させてください。	・オープンソースライブラリについては、各ライセンスに従った表記を成果物に含めてください。 ・商用ライブラリについては、使用許諾の範囲内での利用とし、必要に応じて使用許諾書を提出してください。 納品時に使用するライブラリの一覧表と各ライセンス条項を文書化してください。 具体的な表記方法は業務開始後に協議いたします。
52	仕様書	10 情報セキュリティの確保	NIES様情報セキュリティポリシー遵守に加え、脆弱性診断など、追加のセキュリティ施策が必要でしょうか。	本調達において脆弱性診断等が必要とは認識しておりません。提案内容において診断が必要である場合には提案に含んで下さい。
53	その他	CMS機能要件一覧対応表	散見される領域サイト、領域用トップはどこを指しますか？	以下のサイトを想定しております。 地域環境保全領域 https://www.nies.go.jp/chiiki/
54	その他	P. 36、P. 42 CMS機能要件一覧対応表	機能要件：基本的に設計で対応できるものですが、2-20、3-2 は具体的に何を行いたいのか具体的に教示いただけますでしょうか？	2-20は「情報設計書案」の記事ページ案に記載したような関連情報の提供を想定しています。 3-2は仕様書「6.5.5 データベース出力データとの連携」を想定しています。
55	その他	P. 45 CMS機能要件一覧対応表	4-3のアクセスログを取得とは具体的に何を取得する想定でしょうか？	アクセス日時、アクセスしたページ、アクセス元のページ、ユーザーエージェントといったアクセス解析に使う情報を想定しています。
56	仕様書	別紙1 共通テンプレート未適用ページ一覧	共通テンプレート未適用のコンテンツは本業務の対象外とありますが、リンク整備やインターフェース調整など追加作業が必要でしょうか。	不要です。
57	仕様書	CMS機能要件一覧対応表（兼回答票）	提案書の提出にあたって、こちらの書式はEXCEL等の編集可能な形式のファイルをご提供いただけるものでしょうか。	「CMS機能要件一覧対応表（兼回答票）」のExcelファイルを本件公告ページに掲載しました。
58	仕様書	仕様書 P. 33（別紙2） CMS機能要件一覧対応表	機能要件一覧の回答にあたり、Excelデータでの提供は可能か。	「CMS機能要件一覧対応表（兼回答票）」のExcelファイルを本件公告ページに掲載しました。
59	仕様書	仕様書 P. 53（別紙4） 提案書作成様式	提案資料の「項目ごとにA4版1枚以内。項目ごとに複数の事項を提案する場合はそれぞれA4版1枚以内ずつとする。」について、例えば「ア. 仕様書6.2、6.3の提案」の場合は最大A4版2枚以内という解釈で問題ないか	項目（ア～オ）毎にA4版1枚を想定していますので、例で挙げられたアについても一項目としてA4版1枚でご提案いただく想定です。ただし、一項目に対し複数の事案をご提案頂く場合には、それぞれA4版1枚以内ずつで問題ありません。
60	仕様書	仕様書 P. 33（別紙4） 提案書作成様式	「6. 業務の実施体制」：この様式はA4版1枚か？	「6. 業務の実施体制」については、枚数制限は設けていませんので、A4版2枚以上でも問題ありません。
61	仕様書	仕様書の遵守・業務の理解（評価1・2）	ブランドガイドラインの有無と最新版のデータ提供は可能か？（ロゴ、カラー、タイポグラフィ、写真ガイド等）。	ブランドガイドラインはありません。弊所ロゴマークの仕様は規程で定めております。 https://www.nies.go.jp/kihon/kitei/kt_logo.pdf
62	仕様書	2. 要件定義・設計・制作（評価3-1）	デザイン成果物フォーマット：PSD/AI/PNG必須だが、Figma等クラウドデザインツールの併用は可能か？	成果物として提出いただく際のフォーマットは仕様書記載のとおりです。途中段階のデザイン共有ツールの利用については、業務開始後の調整と考えております。
63	入札説明書	P. 3 9. 資料閲覧	・情報設計書案 ・サイト要件定義書案 上記資料の閲覧は訪問時のみ、かつコピーや写真撮影が禁止とのことだが、複写ではなくメモをとることは可能なのか？ また、メモあるいは暗記以外で情報を持ち帰る方法はないのか？	メモを取ることは可能ですが、それ以外の手段は禁止させていただきます。
64	その他	なし	素材（画像等）及び原稿は全てご支給想定でしょうか？	支給予定です。
65	その他	なし	英語（翻訳）はご支給想定でしょうか？	支給予定です。
66	その他	なし	リニューアル後の運用保守を外部に委託する場合、どのような運用保守を想定していますでしょうか？	CMSのバージョンアップ、操作方法の問合せ、障害発生時の切り分けなどの対応を想定しています。